

さがみはら

発行 相模原市総務課市史編さん室

市史編さんだより

第8号 2002.9.1

見えてきた新しい市史 ～市史編集委員会を設置～

8月1日、市立産業会館懇談室において、相模原市市史編集委員会委嘱式及び第1回委員会が開催されました。この委員会は「市史各巻や付帯刊行物の内容及び編集方針等について定める」ために市史編集委員会設置要綱に基づき設置され、今後の各巻の内容を決めていく上で、重要な役割を担っています。そのため、委員会の委員には、市域の歴史や市史続編で編さんする時代・分野に関する専門家や他の自治体史等の編さんを手がけている10名の方をお願いをしました。

委嘱式では、小川市長から各委員に委嘱状が手渡され、その後引き続いて第1回委員会が開催されました。委員会では、各委員の自己紹介、事務局紹介等の後、委員長、副委員長の選任が行われました。その結果、委員長に市史編さん室特別顧問の神崎彰利委員が、副委員長には中央大学名誉教授の金原左門委員が選任されました。

さらに「市史続編編さん基本構想」や「今後の編さん作業」に関して事務局から説明を行い、各委員からは分野ごとの調査内容、スケジュールに関する事等について活発に意見が出されました。事務局では各委員との連携を密にして、今後の作業を精力的に進めていきたいと考えています。

(主査 小原 隆)

■相模原市史編集委員会 委員名簿 (五十音順)

氏 名	専 門 分 野	現 職 等
石井 篁	郷 土 史	相模原郷土懇話会副会長
岩野 秀俊	昆 虫 学	日本大学生物資源科学部助教授
小川 直之	民 俗 学	國學院大学文学部助教授
加藤 修	考 古 学	女子美術大学芸術学部教授
神崎 彰利	日本近世史	市史編さん室特別顧問
金原 左門	日本近代史	中央大学名誉教授
栗田 尚弥	日本現代史	國學院大学文学部講師
清水 擴	日本建築史	東京工芸大学工学部教授
浜田 弘明	人文地理学	桜美林大学資格・教職教育センター助教授
町田 洋	地 形 学	東京都立大学名誉教授

現代資料 保存への挑戦 ～後世へ！ 今井テル氏寄贈資料～

上溝にお住まいの今井テル氏から寄贈された現代資料の整理作業も、終盤にさしかかってきました。今回は資料整理の現場から、作業状況をお伝えします。

作業は軽ワンボックス自動車2台分という膨大な量の資料を、1点1点抜き出しては1枚ずつカードを作成するというところから始まりました。どんなものが含まれているか中身を開いてみない



資料の山に挑む

ればわからず、また現代資料の整理は全国的に見てもまだ始まったばかりで、カードの記入方法、保存の仕方など整理基準を一から考えていくところからスタートしました。

今井家資料の中心は紙資料です。50年以上前に作成された資料もあり、紙の折れ目などから、作業する中で資料を破損させないように注意する必要があります。紙類が含んでいるホコリの量は予想外に多く、虫を駆除するために行った「くん蒸」の異臭も悩みの種です。資料のホコリによる目や手の乾燥や、かゆみ・くしゃみ・風邪から身を守るためには、下の写真のような作業の七つ道具が欠かせません。

今年度の当初の見積りでは資料点数は全体で6500件ほどと考えていましたが、すでにその数を越え、今では1万件近くになるだろうと予想しています。この見積りの大幅な変更により、作業や保存のための備品が不足したこともあります。事業が始まったばかりの市史編さん室は作業スペースも手狭で、廊下のオープン・スペースも作業エリアになっています。ほかにも大量の資料カードを書くために、グリップ付の筆記用具を使って肩こりを予防するなど、整理作業には根気とともに工夫が必要です。

資料の中には、チラシのように普通なら捨ててしまうものも多数ありますが、それらの

資料も、当時のさまざまな様子を想起させる大切な資料です。貴重な現代の記録を後世に遺す挑戦は、これからも続きます。(調査員 下島・小田原・五味)

左：資料整理の七つ道具

(ティッシュペーパー、白衣、化学雑巾、ハンドクリーム、目薬、薬用石鹸、防塵マスク)



前市史編集室の写真から 6

今回は昭和40年代初期に撮影された小田急相模原駅付近の商店街です。駅の北口から国立病院へ向かう道は「サウザンロード」と呼ばれ、道沿いの商店街には今も多くの人が買い物に訪れています。この写真はその通りから少し東へ入ったところ(正面に見えるビルの前がサウザンロードとの交差点)で、現在の南台5丁目12番街区に



あたり、店先には懐かしい形のトラックや丸型ポストが見られます。なお、この酒店はマンションに建て替えられていますが現在も1階で営業中です(左写真)。市史編さん室では、このような相模原の古い景観や暮らしぶりがわかる写真を募集しています。お持ちの方は、ぜひお知らせください。

市史編さん室の新しいスタッフです

8月から資料調査の整理補助員4名と、臨時主事補1名が加わりました。

- 塚田 彩子(つかだ・あやこ)整理補助員・・・この仕事を通して相模原のことをはじめ、多くのことを知れたらと思っています。てきぱき仕事をこなせるように頑張ります。
- 小山 優美(こやま・ゆみ)整理補助員・・・現在、大学で学芸員課程を勉強しているので、仕事をする中で学んで行けたらと思います。精一杯取り組みたいです。
- 櫻井 智佳子(さくらい・ちかこ)整理補助員・・・新しい発見の連続で楽しいです。相模原についてもっと多くのことを知っていきたいと思います。
- 荒井 岬(あらい・みさき)整理補助員・・・市史編さんの仕事に携わることができ、大変嬉しく思います。精いっぱい頑張りますので、よろしくお願いします。
- 佐藤 万理(さとう・まり)臨時主事補・・・一つ一つの資料に歴史を感じ、雑木林がまだ残り「文集さがみはら」に16号を走る戦車の詩が載っていた頃の相模原を思い出したりしながら、資料整理のお手伝いをさせていただいています。



編さん室の動き (7月～8月)

月	日	内 容
7	5	市立図書館地下書庫の資料調査(職員・調査員)
	15	写真募集記事を「広報さがみはら 7/15号」に掲載
	17	農政課(旧食肉公社)へ写真等資料調査(井上副主幹・小原主査)
	19	座間市立図書館へ写真等の資料調査(小原主査・ 小田原・五味調査員)
	23	市区画整理課へ資料調査(小原主査・下島調査員)
	25	「市史編さんだより第7号」発行 神史協研修会(小田原市、方波見主任)
8	1	編集委員会委員委嘱式及び第1回会議(産業会館)
	2	ホームページ作成研修会(本庁、方波見主任)
		相模大野駅周辺整備事務所へ資料調査(小原主査・小田原調査員)
	6	橋本・梶原家へ資料調査(井上副主幹・小原主査)
		事務室建設に関する打合せ会議(本庁)
	13～	市内景観写真調査
	14	木下助役と打合せ(本庁)
	15	写真募集記事を「広報さがみはら 8/15号」に掲載
	16	渋谷区史編さん室に視察調査(小原主査・方波見主任)
	20	事務室建設について、主管会議(本庁)
30	県埋蔵文化財センターへ考古資料調査(井上副主幹・河本学芸員)	

< おしらせ >

今回から「編さんだより」は、原則として奇数月の1日に発行します。これからもご愛読ください。 ご感想もお待ちしています。

(編集担当 主任 方波見 淳)

「さがみはら市史編さんだより」第8号

発行 平成14年9月1日

編集 相模原市総務部総務課市史編さん室

〒229-0021 神奈川県相模原市高根3-1-15 市立博物館内

TEL 042(750)8025 / FAX 042(750)8061